



平成 27 年 11 月 5 日

各 位

会社名 株式会社 イン ト ラ ンス  
代表者名 代表取締役社長 麻生 正紀  
(コード番号 3237 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役管理本部部長 濱谷 雄二  
(TEL 03-6803-8100)

## 平成 28 年 3 月期 第 2 四半期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

平成 27 年 5 月 13 日に公表いたしました平成 28 年 3 月期第 2 四半期連結業績予想と、本日公表の実績値との間に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

(1) 平成 28 年 3 月期 第 2 四半期 (累計) 連結業績予想数値の差異 (平成 27 年 4 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 1,500	百万円 500	百万円 400	百万円 200	円 銭 5.40
実績値 (B)	1,080	524	509	348	9.39
増減額 (B - A)	△419	24	109	148	—
増減率 (%)	△28.0	4.9	27.3	74.0	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 27 年 3 月期第 2 四半期)	5,487	992	967	882	23.82

(2) 修正の理由

当社が保有する販売用不動産の販売活動におきましては多くの引き合いがあったものの、第2四半期中での売却には至らず第3四半期以降へとずれ込んだため、売上高は前回発表予想を下回りました。

利益面につきましては、販売用不動産の取得に伴う金融調達費用を一定額見込んでおりましたが、2件の物件取得に留まったことから、経常利益及び四半期純利益は前回発表予想を大きく上回りました。

なお、通期連結業績予想につきましては、現時点では前回発表予想数値から変更はありません。本日発表いたしました「株式会社蓮田ショッピングセンターの株式取得 (子会社化) に関するお知らせ」のとおり、従来の事業ポートフォリオにはなかった「商業施設」という新しい分野へ参画するとともに、大型の販売用不動産の取得ならびに営業出資金による各種開発プロジェクトに引き続き取り組むことで、業績予想の達成に邁進してまいります。

※本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現段階において合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は見通しと異なることがあります。

以 上